

沖縄の今

写真展



県民の反対を押し切り、進む辺野古新基地建設

写真提供：
沖縄ドローンプロジェクト



安和港での土砂積み込み
ダンプカー阻止行動

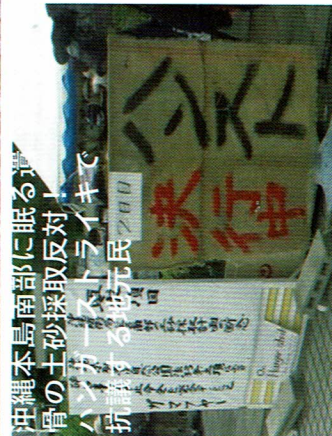
遺骨眠る土で米軍基地を
造るな！

沖縄県名護市辺野古の新基地建設では、反対する市民が座り込み反対の声を上げる中、工事用車両が、1日に300～80台ほどゲートから入ります。また、防衛省が沖縄戦の犠牲者の遺骨が含まれる沖縄本島南部の土砂を埋め立てへの使用計画に抗議し、沖縄県庁前や官邸前ではハンガーストライキもありました。離島も自衛隊の基地建設が進んでいます
沖縄は希少な生き物の宝庫であり、やんばるの森や、サンゴとジュゴンの青い海があります。その豊かな生命のつながりが、今、基地建設によって破壊されています。沖縄の現状を考え、また、米軍基地問題は沖縄だけの事ではないという事も考えてみたいと思います。



辺野古の海を壊すな

沖縄の声を聴け！



沖縄本島南部に眠る遺骨の土砂採取反対！
ハンガーストライキで抗議する市民の声



ナミエシロチョウ



コノハチヨウ

写真提供：アキノ隊員他

日時：6月1日(火)～6月14日(月) 9:00～21:00 ただし1日午前は展示作業。最終日23日18:30～取り外し
場所 JR 岐阜駅東 ハートフルスクエアG 2階 壁面 西と小研前・交流サロン・キュービック (小研前のみ6/8まで)
主催：「写真展 沖縄の今」実行委員会

連絡先：丹原美穂 090-8955-6050・すみたつこ 090-1781-9707・川添 090-2613-5296・今尾明美 058-383-3674・林邦男 090-2777-9716・武藤仁 090-1284-1298